

2024年5月31日現在

2024 日本学生陸上競技個人選手権大会要項
2024All Japan University Track&Field Challenge Meeting

1. 主催 公益社団法人日本学生陸上競技連合
2. 後援 平塚市、平塚市教育委員会
3. 運営協力 一般社団法人関東学生陸上競技連盟、一般財団法人神奈川県陸上競技協会
4. 期日 2024年6月14日(金)～16日(日)
5. 会場 レモンガススタジアム平塚 (ハンマー投：東海大学湘南校舎陸上競技場)
6. 競技種目
男子 18 種目
100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、110mH、400mH、3000mSC、10000mW、
走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投
女子 18 種目
100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、100mH、400mH、3000mSC、10000mW、
走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投
※男女 10000mW 以外の種目を WRk へ申請しています。
7. 競技日程 HP およびプログラム(6～8 ページ)に記載
8. 参加資格
 - 1) 2024 年度公益社団法人日本学生陸上競技連合普通会員であって、**2023 年 1 月 1 日 (日) から 2024 年 5 月 12 日 (日)** の期間に標準記録を突破している者。
 - 2) 出場を希望する国外の大学生で本連合の承認を得た者。
※各大学 1 種目あたりの参加人数制限は設けない。
※個人の参加種目数の制限は設けない。
※一部の種目にターゲットナンバー制を採用する。
9. 参加料 **参加者 1 種目 1 名につき 3500 円**
(エントリーシステム利用料を含む)
※参加料は、理由の如何にかかわらず、返金しない。
10. 申込方法
 - 1) 本競技会は日本陸連のエントリーシステムを使用する。参加者は、日本学連の HP に掲載されるエントリーシステムに必要事項を入力し、**2024 年 5 月 13 日 (月) から 2024 年 5 月 19 日 (日) 23:59** までの期間に日本学連へ申し込むこと。また、参加料はエントリー確認メールに記載された手順に従い、納入すること。
 - 2) 2023 年 1 月 1 日 (日) ～2024 年 5 月 12 日 (日) の期間に出した記録について、エントリーシステム内で修正した記録に関しては、記録が証明できるものを日本学連事務局まで郵送すること。
11. 競技について
 - 1) 競技は 2024 年度日本陸上競技連盟競技規則および本競技会申し合わせ事項により実施する。
 - 2) 競技に使用する用具は主催者側が用意したものを使用しなければならない。ただし、棒高跳用ポールおよび投てき物は個人所有のものが使用できるが、投てき物は検査を受け、許可されたものとする。
 - 3) その種目における以後の出場者を決める予選や準決勝等において資格を得たにもかかわらず、怪我等の正当な理由もなくその後の競技をしなかった競技者については、TR4.4.を適用し、以後の競技の出場を認めない。また、エントリーした競技に欠場する場合は、必ず欠場届を提出すること。
12. 式典 開式：6月14日(金) 競技開始前 閉式：6月16日(日) 競技終了後

13. 表彰 1) 各種目第1位から第3位までの入賞者には賞状およびメダル、第4位から第8位までの入賞者には賞状を授与する。
2) 決勝・B決勝を実施する場合には記録の如何に関わらず決勝の順位が優先する。

14. ドーピングコントロール

1) 本競技会は、ワールドアスレティクス(WA)アンチ・ドーピング規則および規程、もしくは日本アンチ・ドーピング規程に基づく競技会(時)ドーピング検査対象大会である。競技会(時)検査は、大会前日23時59分から検査が終了するまでの期間であり、尿または血液(あるいは両方)の採取が行われる。検査の対象に選ばれた該当者は、検査員の指示に従って検査を受けること(競技/運動終了から2時間の安静後に採血が行われることもあるので留意すること)。日本陸上競技連盟に登録していない外国人競技者も同様に従うこと。

2) 競技会(時)検査の対象となった場合、原則として顔写真付きの身分証明書が必要となる。大会のIDカードやナンバーカードとともに、顔写真のついた学生証、運転免許証、または顔写真が鮮明なパスポートのコピーなどを持参すること。

3) 本競技会参加者は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程に従いドーピング検査の対象となることに同意したものとみなす。したがって、本競技会参加者はドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否または回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。

4) 本競技会参加者は、JADA クリーンスポーツ・アスリートサイト(<https://www.realchampion.jp>)などを利用して、アンチ・ドーピングについて事前に学習しなければならない。また本競技会においては、希望者が自由に参加可能な「アウトリーチ・プログラム」を実施し、アンチ・ドーピングについて学ぶことのできる機会を設けるので、ふるって参加されたい。

5) TUE 申請

禁止表国際基準で定められる禁止物質・禁止方法を病気の治療目的で使わざるを得ない競技者は“治療使用特例(TUE)”の申請を行わなければならない。詳細については、日本陸上競技連盟医事委員会のHP(<https://www.jaaf.or.jp/about/resist/medical/>)または日本アンチ・ドーピング機構のHP(<https://www.realchampion.jp/resources/000162.html>)および本連合HP(<https://www.iuau.jp/index.html>)内の「知っておきたいアンチ・ドーピングの知識2024年版」を確認すること。禁止物質・禁止方法についてTUEが付与されている場合には、その証明書(コピーで可)をドーピング検査の際に担当検査員へ提出すること。

15. 個人情報の取り扱いについて

1) 大会の映像・写真・記事・個人記録等は、主催者が承認した第三者が、大会運営および宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。大会の映像は、主催者の許可なく、第三者がこれを使用すること(インターネット上において画像や動画を配信することを含む)を禁止する。

2) 主催者は、個人情報の保護に関する法律および関連法令等を遵守し個人情

報を取り扱う。なお、取得した個人情報、大会の資格審査、プログラム編成並びに作成、記録発表、公式 HP その他競技運営および陸上競技に必要な連絡等に利用する。

16. その他

1) 本競技会は、スポーツ振興基金助成金を受けて実施する。

2) 競技中に発生した傷害、疾病についての応急処置は主催者側において行うが、それ以後の責任は一切負わない。ただし、8. 参加資格1) の該当者は、原則としてスポーツ安全保険に加入しているので、この保険が適用される場合がある。

17. 問合せ先

公益社団法人日本学生陸上競技連合 事務局

〒151-0053 東京都渋谷区代々木 1-58-11 中沢ビル 2階

TEL: 03-5304-5542 FAX: 03-5304-5569 Eメール: juauj@joy.ocn.ne.jp